

【出品目録】

2024年度 第5回企画展

タテ派 vs ヨコ派

Part2 : 2025年2月26日(水)～3月30日(日)

大展示室

※展示順は必ずしも出品番号順ではございません。

作品名	絵師名	制作年	版元	判型	所蔵
1 五十三次名所圖會 廿九 見附 天龍川舟渡し	歌川広重	安政二年(1855)七月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
2 東海道 廿八 五十三次之内 見附	歌川広重	弘化四年～嘉永元年 (1847～1848)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵
3 五十三次名所圖會 三十 濱森 名所ざんざのまつ	歌川広重	安政二年(1855)七月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
4 東海道 廿九 五十三次之内 濱森	歌川広重	弘化四年～嘉永元年 (1847～1848)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵
5 五十三次名所圖會 廿一 舞坂 今切海上舟渡	歌川広重	安政二年(1855)七月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
6 東海道 三十 五十三次之内 舞坂	歌川広重	弘化四年～嘉永元年 (1847～1848)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵
7 五十三次名所圖會 廿二 あら井 渡舟着岸御閑所	歌川広重	安政二年(1855)七月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
8 東海道 廿一 五十三次之内 荒井	歌川広重	弘化四年～嘉永三年 (1847～1850)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵
9 五十三次名所圖會 廿三 白須賀 汐見坂風景	歌川広重	安政二年(1855)七月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
10 東海道 廿二 五十三次之内 白須賀	歌川広重	弘化四年～嘉永三年 (1847～1850)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵
11 五十三次名所圖會 廿四 二川 猿か馬場立場	歌川広重	安政二年(1855)七月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
12 東海道 廿三 五十三次之内 二川	歌川広重	弘化四年～嘉永三年 (1847～1850)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵
13 五十三次名所圖會 廿五 吉田 豊川大はし	歌川広重	安政二年(1855)七月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
14 東海道 廿四 五十三次之内 吉田	歌川広重	弘化四年～嘉永三年 (1847～1850)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵
15 五十三次名所圖會 廿六 御油 本野か原本坂ごへ	歌川広重	安政二年(1855)七月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
16 東海道 廿五 五十三次之内 御油	歌川広重	弘化四年～嘉永三年 (1847～1850)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵
17 五十三次名所圖會 廿七 赤坂 縄手道にて弥二郎北八を孤とおもひててふち やくする	歌川広重	安政二年(1855)七月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
18 東海道 廿六 五十三次之内 赤坂	歌川広重	弘化四年～嘉永三年 (1847～1850)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵
19 五十三次名所圖會 廿八 藤川 山中の里旧名宮路山	歌川広重	安政二年(1855)七月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
20 東海道 廿七 五十三次之内 藤川	歌川広重	弘化四年～嘉永三年 (1847～1850)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵
21 五十三次名所圖會 廿九 岡崎 矢はき川やはきのはし	歌川広重	安政二年(1855)七月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
22 東海道 廿八 五十三次之内 岡崎	歌川広重	弘化四年～嘉永三年 (1847～1850)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵
23 五十三次名所圖會 四十 池鯉鮒 八つ橋むら杜若の古せき	歌川広重	安政二年(1855)七月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
24 東海道 廿九 五十三次之内 池鯉鮒	歌川広重	弘化四年～嘉永三年 (1847～1850)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵
25 五十三次名所圖會 四十一 鳴海 名産有松しづり店	歌川広重	安政二年(1855)七月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
26 東海道 四十 五十三次之内 鳴海	歌川広重	弘化四年～嘉永三年 (1847～1850)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵
27 五十三次名所圖會 四十二 宮 熱田の駅七里の渡口	歌川広重	安政二年(1855)七月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
28 東海道 四十一 五十三次之内 宮	歌川広重	弘化四年～嘉永三年 (1847～1850)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵
29 五十三次名所圖會 四十三 乘名 七里の渡船	歌川広重	安政二年(1855)七月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
30 東海道 四十二 五十三次之内 乘名	歌川広重	弘化四年～嘉永三年 (1847～1850)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵
31 五十三次名所圖會 四十四 四日市 なこのうら三重川	歌川広重	安政二年(1855)七月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
32 東海道 四十三 五十三次之内 四日市	歌川広重	弘化四年～嘉永三年 (1847～1850)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵
33 五十三次名所圖會 四十五 石薬師 義経さくら範頼の祠	歌川広重	安政二年(1855)七月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
34 東海道 四十四 五十三次之内 石薬師	歌川広重	弘化四年～嘉永三年 (1847～1850)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵

35	五十三次名所圖會 四十六 庄野 白鳥塚古跡	歌川広重	安政二年(1855)七月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
36	東海道 四十五 五十三次之内 庄野	歌川広重	弘化四年～嘉永三年 (1847～1850)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵
37	五十三次名所圖會 四十七 龜山 風雨雷鳴	歌川広重	安政二年(1855)七月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
38	東海道 四十六 五十三次之内 龜山	歌川広重	弘化四年～嘉永三年 (1847～1850)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵
39	五十三次名所圖會 四十八 関 參宮道追分	歌川広重	安政二年(1855)七月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
40	東海道 四十七 五十三次之内 関	歌川広重	弘化四年～嘉永三年 (1847～1850)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵
41	五十三次名所圖會 四十九 坂の下 岩窟の観音	歌川広重	安政二年(1855)七月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
42	東海道 四十八 五十三次之内 坂の下	歌川広重	弘化四年～嘉永三年 (1847～1850)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵
43	五十三次名所圖會 五十 土山 鈴鹿之麓鈴鹿川	歌川広重	安政二年(1855)七月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
44	東海道 四十九 五十三次之内 土山	歌川広重	弘化四年～嘉永三年 (1847～1850)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵
45	五十三次名所圖會 五十一 水口 名松平松山の麓	歌川広重	安政二年(1855)七月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
46	東海道 五十 五十三次之内 水口	歌川広重	弘化四年～嘉永三年 (1847～1850)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵
47	五十三次名所圖會 五十二 石部 旅舎泊客	歌川広重	安政二年(1855)七月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
48	東海道 五十一 五十三次之内 石部	歌川広重	弘化四年～嘉永三年 (1847～1850)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵
49	五十三次名所圖會 五十三 草津 草津から矢はせ道の弓とつる	歌川広重	安政二年(1855)七月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
50	東海道 五十二 五十三次之内 草津	歌川広重	弘化四年～嘉永三年 (1847～1850)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵
51	五十三次名所圖會 五十四 大津 三井寺観音堂より大津の町湖水眺望	歌川広重	安政二年(1855)八月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
52	東海道 五十三 五十三次之内 大津	歌川広重	弘化四年～嘉永三年 (1847～1850)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵
53	五十三次名所圖會 五十五 京 三條大はし	歌川広重	安政二年(1855)八月	葛屋吉蔵	大判錦絵豎	当館蔵
54	東海道 五十四 五十三次 大尾 京都	歌川広重	弘化四年～嘉永三年 (1847～1850)	葛屋吉蔵	中判錦絵横	当館蔵

小展示室

※展示順は必ずしも出品番号順ではございません。

作品名	絵師名	制作年	版元	判型[寸法]	所蔵
55 名所江戸百景 外桜田弁慶堀糞町	歌川広重	安政三年(1856)五月	魚屋栄吉	大判錦絵豎	当館蔵
56 江戸名所 外さくらた弁慶堀	歌川広重	弘化元年～二年 (1844～1845)	有田屋清右衛門	大判錦絵横	当館蔵
57 名所江戸百景 する賀てふ	歌川広重	安政三年(1856)九月	魚屋栄吉	大判錦絵豎	当館蔵
58 東都名所 駿河町之圖	歌川広重	天保十四年～弘化四年 (1843～1847)	佐野屋喜兵衛	大判錦絵横	当館蔵
59 名所江戸百景 飛鳥山北の眺望	歌川広重	安政三年(1856)五月	魚屋栄吉	大判錦絵豎	当館蔵
60 江戸名所 飛鳥山の花	歌川広重	嘉永七年(1854)閏七月	山城屋甚兵衛	大判錦絵横	当館蔵
61 名所江戸百景 湯しま天神坂上眺望	歌川広重	安政三年(1856)四月	魚屋栄吉	大判錦絵豎	当館蔵
62 江戸名所 湯島天満宮	歌川広重	嘉永七年(1854)閏七月	山城屋甚兵衛	大判錦絵横	当館蔵
63 名所江戸百景 亀戸天神境内	歌川広重	安政三年(1856)七月	魚屋栄吉	大判錦絵豎	当館蔵
64 東都名所 亀戸藤花	歌川広重	天保年間(1830～1844)	佐野屋喜兵衛	大判錦絵横	当館蔵
65 名所江戸百景 吾嬬の森連理の梓	歌川広重	安政三年(1856)七月	魚屋栄吉	大判錦絵豎	当館蔵
66 東都名所 吾妻之森	歌川広重	天保年間(1830～1844)	佐野屋喜兵衛	大判錦絵横	当館蔵
67 名所江戸百景 木母寺内川御前裁畠	歌川広重	安政四年(1857)十二月	魚屋栄吉	大判錦絵豎	当館蔵
68 江戸高名會亭盡 木母寺雪見 植木屋	歌川広重	天保六～十三年 (1835～1842)	藤岡屋彦太郎	大判錦絵横	当館蔵